



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (2/28 現在)
世帯数 2,214 総人口 6,195 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
(連絡先) 077-507-6496

まち協だより

第10回理事会 (平成28年3月5日)

- ①平成28年度の監事候補者として、かがやきの丘町内会の保坂会長と若草五丁目町内会の藤原会長を選定。
- ②まちづくり協議会会則施行細則を、子ども会連合会の解散・脱会に伴い第4条および別図第2を変更し、コージーガーデン自治会の範囲の拡大に伴い別図第1を修正し、別図第2の地域福祉グループの主な活動を適切な表現に変更するよう改正することに。
- ③若草中央・東・西の3つの公園の整備で使用した土は、クリーンセンター横の志津運動公園の土で、全く問題ないので安心していただきたい。

地域支えあい活動の視察研修のため、鈴鹿市北西地区民生委員児童委員(里見力会長)28人が3月7日、



会を迎え安心して暮らし続けられるまちづくりを目指して、地域支えあい活動の拠点として、地域住民の理

解と国の補助を得て4年前に「ふれあいハウス絆」設立に至ったこと、ふれあい喫茶・高齢者日常生活支援・子育て支援・お出かけ送迎支援等の活動を行っていること、向こう三軒両隣・お互いさまのお付き合いのあるまちづくりに対する地域住民皆さんの理解が地域に根付いてきたことなどをお話ししました。

研修は2班に分かれハウス2階では、「ふれあいハウス絆」を設立した経緯、その後の状況等について説明しました。超高齢社

参加者の方は、高齢者日常生活支援に共感を示しておられました。またハウスの運営・送迎支援活動を行っていく上での要点について多くの質問が出、強い関心を持たれたようです。

鈴鹿民児協が「絆」視察 地域支えあい活動に関心

みながら当地域の民生委員児童委員と交流・懇親をしていただきました。

お互いに民生委員としての立場から「未就園児支援・高齢者支援・絆とまちづくりへの関わり方」等々の質問には、機関紙の民児協だよりや活動風景のチラシを見ていただきながらお話しさせていただきました。

さらに、学区社協と共に実施している「緊急時速やかに救助、緊急連絡の仕組みとして安心のバトン」の導入に伴い、福祉委員と手を携えて高齢者宅を訪問、設置・普及に取り組んでいることに強い関心を示していました。

委員の参画していることを紹介すると、「地域性の違いは大きいがともうらやましい」との声もいただきました。

当初の時間を大幅に超える研修会となりハウス「絆」の取り組みを十分に理解していただくことが出来、お互いに有意義な交流会となりました。

まち協新旧合同理事会開く

志津南学区まちづくり協議会は3月26日、新旧合同理事会を開催、平成28年度の定時総会に付議する議案について審議しました。写真。

議案は、第1号「平成27年度活動報告」、第2号「平

成27年度決算報告および監査報告」、第3号「会則改正(案)」、第4号「平成28年度役員選出(案)」、第5号「平成28年度活動計画(案)」、第6号「平成28年度予算(案)」の6件です。

活発な質疑応答や意見陳

述があり、原案の一部の表現を修正して定時総会に付議することで、全員の合意が得られました。

定時総会は4月24日(日)午前10時から開催されます。代議員の皆さんにはお忙しいところ申し訳ありませんが、出席方よろしくお願ひします。

まち協事務局 3人体制に

まちづくり協議会の事務局が4月から1人増え、3人体制となりました。

これまで事務局長1人、事務局員1人の2人で事務局業務をこなしていましたが、業務量が増大し負担が大きくなってきたため、分担見直しや業務引継ぎなど

を考慮して、平成28年度から1人増員することにしたものです。

ハローワークを通じて募集応募があった若草一丁目の瀧側良さんを採用することにしました。

増員により事務局は3人体制となり、まちづくり協議会活動がよりスムーズに運ぶものと期待されます。



趣味悠々

銅版画 The Invisible Hand
(インビシブルハンド)
縦90センチ 横60センチ
制作 神野 茅生子(若草2丁目)
=日本版画協会会員、
京都版画会員、日本版画学会会員



ひとこと インターナショナルクラコウMTGトリエンナーレ2017、5か国巡回展出品。コンピューター爆進社会ーグローバル化、貧富の二極化、情報搾取の邪悪化、AI普及近未来への期待と予測不能の不安等。まるで魔法ランプの見えない手に操られる感覚のIT社会に潜む陰陽を描きました

晴れやかに卒業卒園式

希望と思い出胸に巣立つ

3月は卒業シーズン。志津南学区関係でも3月15日に高穂中学、18日に志津南小学校、19日に緑波くるみ保育園でそれぞれ卒業(園)式が行われ、学び舎を巣立った子どもたちは、4月から新しい世界に羽ばたきました。

高穂中学
一瞬一瞬を大切に 中瀬校長祝辞



15日、同校体育館で行われ、271人が卒業しました。体育祭の各団応援旗が見守る凜とした空気の中、中瀬校長から一人ひとりに卒業証書が授与されました。写真。

高穂中学校(中瀬悟嗣校長)の第32回卒業式が3月18日、同校体育館で行われ、65人が卒業しました。写真。

志津南小学校(葛本茂樹校長)の第29回卒業式が3月18日、同校体育館で行われ、65人が卒業しました。写真。

緑波くるみ保育園(服部登志夫園長)でも3月19日、第3回(くるみ保育園として第30回)卒園式が行われ、44人が巣立ちました。写真。

卒業生たちは一人ひとりが力強く書いた卒業制作の墨絵が壁面を飾る中、大きな拍手に迎えられ入場しました。

志津南小
モニターに卒業生のスナップ



卒業生たちは一人ひとりが力強く書いた卒業制作の墨絵が壁面を飾る中、大きな拍手に迎えられ入場しました。

卒業生たちは一人ひとりが力強く書いた卒業制作の墨絵が壁面を飾る中、大きな拍手に迎えられ入場しました。

卒業生たちは一人ひとりが力強く書いた卒業制作の墨絵が壁面を飾る中、大きな拍手に迎えられ入場しました。

くるみ保育園
言葉かけあい44人が巣立つ



服部園長は「緑に囲まれた園庭での運動会、畑で採れた野菜を給食で食べたこと、また水族館への遠足など楽しい思い出をありがとう」と祝辞を述べました。

若草・岡本西子ども会がお別れ会

若草・岡本西子ども会は今年度最後の行事「6年生お別れ会」を3月25日、滋



賀県立アイスアリーナで行いました。卒業式から一週間ぶりに顔を合わせた14人が参加し、スケートを楽しみました。写真。

午前中は2人のインストラクターの指導で、スケート靴の履き方から床上でこけ方と立ち上がり方を学んだあと、いよいよ氷上へ。初スケートの子どもが多く、最初はこわごわ動いていましたが、ステップを踏んだ指導ですぐに滑れるように

なりました。

お昼は会議室を借りてお弁当とピザ。ジュースやお菓子を食べながらゆっくり休憩の予定でしたが、皆すぐにリンクへと戻っていき

ました。その後はそれぞれスケートや貸しソリで楽しみ、もっと滑りたいという様子でした。子ども達はたくさんのお客さんがいる中でも迷惑かけることなく、スタッフの方々にも礼儀正しい振る舞いで、6年間の成長ぶりを

かがやきの丘でも「送る会」

見せてくれました。4月からも責任ある行動で、素晴らしい中学生生活を送れるよ

かがやきの丘子ども会は3月5日、自治会館「きらり」で6年生を送る会を開催、141人の子ども達が参加しました。写真。

送る会では立命館大学ライフサイエンス研究会が特別に「サイエンスショー」を披露しました。サイエンスショーでは、

う期待しています。

(若草・岡本西子ども会)

静電シャボンショーを通して、静電気の性質を模型を使いながら説明しました。また、ジャンケン大会で勝った子ども達が「静電気パチッ！」を体験しました。身近にある科学の不思議な世界にふれる時間となりました。

ピンゴ大会では、景品獲

得に胸をドキドキさせながら楽しみ、大きな歓声があがりました。最後の景品では、上級生が下級生に景品を譲るなど、優しい姿が見られ、心あたたまる一場面となりました。

最後に一年生から六年生に記念品の贈呈。拍手で六年生をお祝いました。帰りには全員お土産をもらい笑顔で帰宅についた子ども達でした。(かがやきの丘子ども会)

未就園児の「どんぐり」も

参加しました。

お母さんと選んだ本を貸し出しカードに書きこむこととなりの公園の遊具で遊んだり、集会所に帰ってくる折り紙や積み木、絵本の読み聞かせ、そして手作り紙芝居「たぬきのぼんたどこへいった」が始まる子どもたちはお行儀よくすわり、目を輝かせて聞き入っていました。



未就園児の集まり「どんぐり」クラブが3月16日、若草第3集会所でお別れ会を開きました。写真。

この日午後、定例の若草文庫が開くと小学生やどんぐりクラブの幼い子どもたち20人がお母さんと一緒に

最後に絵かき帳やささやかなプレゼントを渡すと「ありがどう」と愛らしいにこにこ笑顔を見せていました。

月10日前後に志津南小学校であいさつ運動を実施し、志津南学区の青少年育成委員が交代で朝のあいさつ運動に参加しました。写真。子供たちに声かけし「あいさつ運動」の啓発に努めました。



<1>

薬のはじまり

うやら犬は特定の草がくすりになることを本能的に知っているようです。



散歩途中のワンちゃんが道端の草を食べるのを見かけたことはありませんか？ わが家の日本犬ノン君は調子の悪い時に散歩中ある決まった道草を食べます。ど

らそんな能力はありませんが、色々な動植物体や鉱物が傷病に効くという大昔からの経験則が、世界文明発祥地を中心に紆余曲折を経て伝承されてきました。

それらのものが「奇(く)すしき(不思議な神秘的な力(りき))」を持つことから「すり」と呼ぶようになったと出雲大社の古文書にあ

昔は「草根木皮に宿る神秘的な霊魂が傷病を治癒する」という観念が洋の東西を問わない通念で、そのため神仏に祈ることも大切でした。しかし、約200年前、西洋で薬に含まれる有効成分(薬物)が効能の本体であることが解明されて以降、薬は科学的に大きく発展しました。

志津南小であいさつ運動



志津南学区青少年育成委員(室谷和典代表)は、「志津南ハートデー」として、平成27年は8月を除く毎

月10日前後に志津南小学校であいさつ運動を実施し、志津南学区の青少年育成委員が交代で朝のあいさつ運動に参加しました。写真。子供たちに声かけし「あいさつ運動」の啓発に努めました。

こよみ

- 4月16日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
 - 8:15 若草中央公園集合
 - 4月23日(土)
 - ☆社会奉仕
 - 8:30 若草中央公園集合
 - 5月6日(金)
 - ☆ふれあいバスツアー
 - 集合時間 9:30
 - 集合場所 志津南市民センター
ボランティア「泉」
 - 5月7日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
 - 8:15 若草中央公園集合
 - 5月10日(火)
 - ★地域サロン: 懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間)
 - 10:00~12:00 五丁目集会所
- ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です



志津南市民センター(公民館)は3月9日、マリアー・ジュ彦根(彦根市里根町)で平成27年度志津南やすらぎ学級閉講式を開催しました。あいにくの雨天ではありましたが、30人の参加者は市民センター前からバスで彦根へ向かいました。閉講式では、27年度のやすらぎ学級活動報告と各サークルの活動報告の後、今年度のテーマ「いきいき元気で健康に」の実践活動に休みなく参加した10人に、皆勤賞として賞状と地元近江産のハチミツが贈られました。また、学区社協から、草

やすらぎ学級閉校式

津市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「ふくちゃん」のクリアファイルが学級生全員に参加賞として贈られました。懇談会では新年度の委員長、副委員長にそれぞれ、田中優さん、奥田隆三さんを選出したあと、各サークル代表を決めました。お楽しみ会では、おいしい料理に舌鼓を打ちながらプロジェクトションマップピングやゴンドラを見せていた

なごみ会が新体制に

かがやきの丘高齢者地域サロン「なごみ会」が4月1日から新しく代表に浅野謙一さんが就任、新体制のもとで活動を発展させます。

だいたり、BGMに30年前ごろに披露宴でよく耳にした懐かしい歌を流してもらったりと、会場側の思いがけない粋な計らいに、学級生はパーティー気分を存分に味わいました。サークルと個人の歌の発表につき、皆には内緒で準備してきた余興を披露するなど、一年の締めくくりにふさわしく、参加者全員で盛り上げた「閉講式&お楽しみ会」でした。



なごみ会は発足から3年を経過、その活動も軌道にのって毎月2回、ものづくりや映画・懐メロ鑑賞などの活動を行っています。この基盤を作り、開設当初からこれまで、なごみ会の企画、運営を一手に引き受けてこられた山添隆夫さん

ながみ会は発足から3年を経過、その活動も軌道にのって毎月2回、ものづくりや映画・懐メロ鑑賞などの活動を行っています。この基盤を作り、開設当初からこれまで、なごみ会の企画、運営を一手に引き受けてこられた山添隆夫さん

市民センター人事

草津市の4月1日付人事異動に伴い、志津南市民センター(公民館)の熱田純子社会教育指導員が山田市民センターへ、鶴田真理子社会教育指導員が笠縫東市民センターへ転出。新たに、小林恵理子さんが着任しました。

折々の記



私はこの若草の地に住み28年になります。会社を定年退職するまでは町内会の活動、若草の住環境についても何も考えることはなかったのですが、2年前、「終の棲家」(ついのすみか)になるであろうこの若草に何か恩返しをしなければと思い、自分に何ができるのかと考えていたところ、近所の方より「緑化ボランティアの会」という組織があり公園、緑地の草刈り、樹木の剪定などの

ある恩返し

美しい住環境を守って下さっている、町並みをきれいにし付け価値を上げていただいてるんだということに気が付き、他所にはない素晴らしいグループ活動だなあと感じております。そしてもう一つ、若草町内には「みまわり隊」とい

- 資源回収
- 毎月第1・3日曜日
 - ★若草1〜5丁目町内会
 - 毎月第2・4日曜日
 - ★若草6〜8丁目町内会
 - 岡本町西町内会
 - 毎月第2・4土曜日
 - ★かがやきの丘町内会
 - ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着

う地域を防犯防災活動を行っている組織があります。町内の防火設備の点検、防犯パトロール、震災備品の検討、地域の安全対策の検討、等を行っております。わが若草にはこのように高齢の皆さんでありながら自分が元気なうちは地域のために出来ることをして、自分が動けなくなつた時には自分も助けもらうことになるかも、という相互扶助、共助の考えがわが町には根付いているように思います。今後も高齢化が進めば認知症の方の徘徊など、色々な問題が起こるかもしれません。そんな時でもわが町はみんなで見守り、安心安全な町づくりを続けていかなければと思っております。(M・Y)